

豊浦 西昆布岳（804m） 会山行記録（スキー班）

山行日 2024年2月18日（日） 山行形式：日帰りスキー・スノーシュー 距離：3.5Km／片道
天候 曇りのち晴 風穏やか 標高差：540m
時間 7:00伊達道の駅 7:30豊浦道の駅 8:30登山開始(渡辺牧場) 11:15昼食 11:20下山 13:00登山口
参加者 CL：N田 スキーA班 U田(L)、UC山(SL)、S田、S井、O田、Y樫、S田、M田、W邊
24人 スキーB班 M江(L)、M馬(SL)、IS井、Y岸、T内、F木、O川、M川
スノーシュー班 N沼(L)、OG原 KA原、A部、M浪、K藤

今年の冬は異常気象か？大雪があったかと思うと、2月なのに4月の気温観測史上一番高い、とのニュースが出ていて、雪のコンディションを心配する山行でした。O田予報士、当日の予報、「晴れ☀、気温も+10℃と高く春のよう」パウダーはダメでも青空を期待しよう。今回は会山行、参加者は24人（1人インフルで欠席）、今までで一番多い参加者です。雪質の良さ、適度な斜度、距離・時間の、タイパが良いなどで人気の山です。

予定通り8:30にスタート、「ん？、青空は？、山はガスで見えない 外れかな？」 牧場の中を横切り400mの高台に出ると広い雪原となる。固まった雪の上に4～5cmの新雪で歩き易く順調に高度を上げる。各班、女性のL、SLの指示のもと、テンポよく進む。ルートファインディング、ペース、休憩等、リーダーシップを発揮して心強く感じた。これからの当山岳会を引っ張っていく事でしょう。

西昆布岳には標識が無く、初登頂6人を先頭にして一番高い所を頂上として立つ。景観はガスの為、昆布岳は見られなかったのが残念。昼食は、感染予防上ツェルトはやめて雪上で。大人数の為壮大。スノーシュー班は早めの出発。皆さん健脚。スキー班いよいよ楽しみの大滑走。雪の状態は締まった硬い雪の上に4～5cmの新雪が乗っていてグレンデを滑る感覚、所々風に叩かれて、アイスパーンが有ったりで引っかかる所もあったが、転ぶ人も殆どなく、楽しい滑走が出来た。もう少し軽い雪が、早く青空が出ていれば・・・は贅沢か？
予定より早く下山、安全、楽しい会山行でした



青空を期待して準備体操



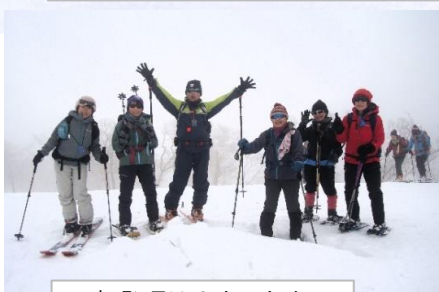
400m台地で噴火湾を背に



ポコ風下で全員での昼食



スキー、スノーシュー、24人登頂写真



初登頂は6人でした



登山口に戻ると青空の晴れ

（記 N田）